

健保ニュース

平成17年 8月発行

全 7ページ

〒130-0004 東京都墨田区本所1-3-7 03(3621) 6171 ライオン健康保険組合

16年度決算、組合会で承認！

平成17年7月22日に開催された第134回組合会において、平成16年度の事業報告及び収支決算報告が審議・承認されましたので、その概要をご報告致します。一般勘定は約7百万円の赤字決算、介護勘定も約8百万円の赤字決算となりました。この結果、平成16年度末の総財産は一般勘定20億2千1百万円（法定準備金6億6百万円、別途積立金12億8千8百万円、その他財産1億2千7百万円）、介護勘定7千4百万円となりました。

事業概要

平成15年4月の健康保険法改正により導入された総報酬制（賞与からも保険料徴収）及び被保険者本人の医療費負担増（2割→3割）効果が持続し、健康保険組合全体では、平成16年度も財政黒字基調で小康状態となりました。

当健保組合は、事業体及び被保険者の皆様のご理解とご協力のもと、健康保険料率の見直しを図り、一般保険料率を74/1000から73.2/1000に、事業主・被保険者の負担割合を63.333:36.667から63:37に、介護保険料率を7.1/1000から8.0/1000に変更したうえで、健保の基本事業である「保険給付事業」及び「保健事業」に重点を置いて事業を推進しました。この結果、一般勘定の収支決算状況は、総収入2,631,890千円（別途積立金繰入を除く）、総支出2,639,284千円で、実質7,394千円の赤字となりました。また、介護勘定は、総収入201,425千円（準備金繰入を除く）、総支出209,434千円で、実質8,009千円の赤字となりました。

適用状況は、被保険者数が前年度より126人減少、被扶養者も同様に176人減少しました。その結果、被保険者数が5,130人、被扶養者を含む総加入者数が11,601人（前年比97.5%）となりました。

総保険給付費は、1,184,484千円で、前年度より16,408千円減少しました（前年比98.6%）

保健事業は、疾病予防・健康づくり運動・保健指導宣伝（健康カレンダー、健保ニュース、健康関連パンフレットの配布、健康講話実施等）・体育奨励事業等です。主な事業は、生活習慣病健診事業のトック健診、健保と事業体との共同事業として4年目を迎えました35歳到達被保険者全員を対象とした健康づくりセミナー（LIS21）、歯科健診を定期健康診断の必須項目に組入れ実施したライオン歯科予防プログラム（ALOHA21）、オールライオン・ウォーキングキャンペーンの実施、老人加入者等健康教育指導事業などです。直営保養所である湯河原保養所は、利用者数が、平日の退職者等員外利用が前年比106%と増えたものの、台風や大雪等の天候不順、ライオン(株)が平成14年度に契約した福祉厚生倶楽部（＝リクラブ）の利用増加等により、総利用者数は前年比20%の減少となりました。適用事業所につきましては、下期にライオン(株)の厚生年金保険と歩調を合わせ、適用事業所一括承認を厚生労働省等へ申請、承認を得ました。この結果適用事業所11ヶ所をライオン(株)本社1事業所に集約、当健保組合の設立事業所数は31から21に減少しました。また、中外製薬(株)（永光化成(株)含む）からの平成17年1月1日付け中途入社被保険者の加入、新年度4月1日付一方社油脂工業(株)の事業所編入認可を3月に受け、事務引継ぎ等、加入先であった大阪薬業健保組合からの円滑な編入を実現することができました。

決 算 概 要

一般勘定における決算は、収入総額 2,631,890 千円（別途積立金繰入を除く）、支出総額 2,639,284 千円で、実質 7,394 千円の赤字となりました。

1. 収入面⇒予算段階では健康保険料率引下げの他、被保険者数減少（前年度比▲126人減少）、平均標準報酬月額 2 年連続マックスの伸び率（▲0.5%）を見込み、赤字予算を組みましたが、賞与額の増加、中外製薬からの事業買収による被保険者増の効果で収入増となり、別途積立金繰入を除く収入合計 2,639,284 千円（前年度比▲123,884 千円）となりました。
2. 支出面⇒総拠出金は 1,176,144 千円（保険収入の 47.0%）で、前年度比 71,366 千円増。内訳は、老人保健拠出金 850,480 千円、退職者給付拠出金 325,664 千円で、この拠出金増加が、全体の赤字の主因と言えます。予算と比較して、大幅に少ない支出等（保険証のカード化の延期等）の為、赤字幅の縮小につながりました。

介護勘定における決算は、保険料徴収対象者数 3,311 人（前年度比 29 人増）、準備金繰入を除く収入総額 201,425 千円、支出総額 209,434 千円で、実質 8,046 千円の赤字となりました。収支決算残金処分後の財産状況を下記に示します。

平成 16 年度末財産目録

収支決算の結果、平成 16 年度残金処分後の健康保険組合の財産は次の通りとなりました。

【一般勘定】

種 別	平成 16 年度残金処分後 (千円)
法 定 準 備 金	606,455
別 途 積 立 金	1,288,068
土 地	0
建 物	108,831
構 築 物	14,666
器 具	3,630
無 形 固 定 資 産	180
合 計	2,021,830

【介護勘定】

種 別	平成 16 年残金処分後 (千円)
準 備 金	73,859
合 計	73,859

平成16年度収入支出決算(一般勘定分)

＜健保組合運営の基礎数値＞ (平成16年3月～17年2月平均)

平均標準報酬月額	425,813円	被扶養者数	6,471人
被保険者数	5,130人	扶養率	1.28人
平均年齢	44.14歳	老人保健該当者数	311人

＜収入の部＞

科 目	実績値 (千円)
健康保険料収入	2,500,581
国庫負担金	1,358
利子収入	9,048
施設利用料	37,359
その他雑入	1,175
小計 (経常収入)	2,549,521
調整保険料	41,679
別途積立金繰入	7,394
財政調整事業交付金	40,690
収入合計	2,639,284

＜支出の部＞

科 目	実績値 (千円)
事務費	62,021
保険給付費	1,184,484
拠出金	1,176,144
保健事業費	173,896
連合会費	890
その他雑支出	170
小計 (経常支出)	2,597,605
財政調整事業拠出金	41,679
予備費	0
支出合計	2,639,284

平成16年度収入支出決算(介護勘定分)

＜健保組合運営の基礎数値＞ (平成16年3月～17年2月平均)

平均標準報酬月額 485,868円 (介護保険料徴収対象者の平均)

*介護保険対象者数 5,002人 **介護保険料徴収対象者数 3,260人

*40歳～65歳未満の被保険者及び被扶養者 **40歳～65歳未満の被保険者及び40歳未満の被保険者(但し40歳～65歳未満の被扶養者がいる人)

＜収入の部＞

科 目	実績値 (千円)
介護保険料	201,388
繰入金	8,009
その他雑入	37
収入合計	209,434

＜支出の部＞

科 目	実績値 (千円)
介護納付金	209,434
その他	0
支出合計	209,434

保健事業報告

1. 保健指導宣伝事業

健保ニュース、健康カレンダー、医療費のお知らせ等を配布し、保険給付への理解促進と医療費適正化への啓蒙活動を行ないました。また、平成17年度4月1日全面施行の個人情報保護法に対処するため、被保険者全員にリーフレットを配布しました。また、事業主と共同し健康管理推進委員会や事業所健保窓口担当者会の開催により、保健指導の推進・情報交換を行ないました。各事業所では、衛生講話、健康講話、禁煙支援活動、健康づくり指導や、健康PR紙の配布等により保健衛生普及活動を行ないました。

2. 疾病予防事業

(1) ドック健診・家族健診

被保険者や家族皆様の健康管理のために、健康管理センターとの連携により、前年度に続き40歳以上の被保険者を対象に「ドック健診」を行ないました。対象者のほぼ全員が受診しました。また、婦人科健診については、対象者を30歳以上の希望者を対象に実施しました。家族健診では、35歳以上70歳未満の配偶者及び任意継続被保険者を対象に実施し、受診率は71.8%となっております。

種類	対象人数	受診者数	受診率 (%)
ドック健診	2,907	2,890	99.4
家族健診	2,455	1,763	71.8

(2) ライオン健康づくりセミナー（愛称 LIS21:Lion life Innovation Seminar21）

事業体と健保組合が共同して、生活習慣病早期予防を目的に、前年度に引き続き35歳になる被保険者に対して「ライオン健康づくりセミナー」を実施しました。施設は日本エアロビクスセンターで、1泊2日コースで計3回実施し、受講者は109名でした。参加者のフォロー施策として事業体保健師・看護師による面談を実施し、受講後の健康取り組み状況把握及び継続指導を行ないました。

(3) ライオン歯科予防プログラム（愛称 ALOHA21 : All Lion Oral Health Activity21）

歯科健診を定期健康診断の必須項目に組入れ、被保険者を対象に歯及び歯周のチェックを行なうと共に、要歯科指導対象者の再受診率の向上と予防処置及び事後指導を行いました。

(4) 老人保健対象者への情報提供として、健康情報誌「お元気ですか」を配布しました。

3. 体育奨励事業

各事業所文体サークルの協力を得て、運動会、ウォーキング、スキー、ボート、地域と共同で、河川敷に係わるごみ拾いイベントなど、多彩な行事により、家族ぐるみでの体育行事を奨励し、健康づくりを進めました。特にオールライオンウォーキングキャンペーンを全社的に12ヶ月間実施し、当初、約2400名が参加した。総歩数は77億7009万1123歩で、1日一人平均1万0360歩（2055名）でした。

4. 保養所事業

平成14年度に直営保養所近江舞子及び大沼公園保養所を売却し、直営保養所は湯河原保養所だけになって3年が経過しました。湯河原保養所の利用率向上施策として、平日における退職者等員外利用の促進に努めましたが、台風、大雪等の天候不順やライオン株が平成14年度から契約開始した福祉厚生倶楽部（＝リクラブ）の利用増加等により利用率が低減しました。総利用者数は2,136名（前年比約80%）で、前年に比べて559名の減少となりました。

ライオン健康保険組合からのお願い

●「被扶養者確認調書」についてのお願い！

本年3月の健保ニュースでもご案内しておりますが、厚生労働省の通達により、被扶養者（家族）の現況を確認させていただくために、事業主を通して「被扶養者確認調書」をお送りしております。被保険者の皆様には、収入がある場合や年齢などに応じて必要な関係書類の添付が必要となりますので、お手数をおかけ致しますが、8月提出でご協力下さいませよう宜しくお願い致します。

尚、次の①～⑤に該当した場合は、事業主を通じて、「被扶養者異動届」を健保組合へ提出して下さい。

- ①就職が決まり会社に勤めるようになった
- ②パート・年金等の年間収入が、60歳未満の方は130万円以上（障害年金受給の方は180万円以上）、60歳以上の方は180万円以上あるまたは見込まれる
- ③別居の被扶養者の収入が少ない（ライオン健保の場合は、年間一人に対して60万円以上の仕送りが必要）
- ④結婚により配偶者（無収入または②の基準を超えていない）ができた
- ⑤お子様が生まれた

また、結婚などにより氏名が変わられた場合は、会社を通して「氏名変更届」を5日以内に届け出て下さい。

●健康維持のための努力をしていますか？

いま、医療現場では患者さんの生活管理が重視されるようになってきています。というのも、ふだんの生活が発症に密接に関係する生活習慣病が増加しているからです。しかも生活習慣病は、薬では完治できないと言われていています。バランスのとれた食事とウォーキングなど適度な運動によって、長期間にわたって自分で生活を管理していくことが、生活習慣病の予防・改善には重要です。また、血圧や血糖値などが多少高くても痛みや不自由を感じないため、重症化するまで医療機関を受診しない人が少なくないと言われていています。悪化してからでは、治療にも時間と費用がかかります。入院が必要となれば、仕事を休まなければならないうえ、生活も制限されます。

生活習慣病を予防・治療するには、健康は自分で守るという自覚をもち、将来を見ずえて日頃から健康管理に努めることが大切です。健康管理の主役はあなた自身です！

※ 健康管理の7つのコツ（「米国のプレスロー博士によって提唱された7つの健康習慣」より）

1. 適正な睡眠時間をとる
2. 喫煙をしない
3. 適正体重を維持する
4. 過度の飲酒をしない
5. 定期的な運動を行う
6. 朝食を毎日食べる
7. 間食しない

●「医療消費者」の自覚をもちましょう！

買い物をしたときにレシートをチェックする人でも、医療機関の領収書となると、見ていないことが多いのではないのでしょうか。医療でも、お金を払って治療を受けている以上、あなたは「消費者」です。医療消費者としての自覚をもって領収書をしっかりとチェックし、内容を確認する習慣を身につけてみてはいかがでしょうか。領収書を読むことは、どれだけの医療費がかかっているかを自覚するうえでも効果があります。

医療機関からもらう領収書は一般の人にとってわかりにくいのが難点です。

しかし、明細の項目をチェックすることは、受けていない検査などが間違っ入っていないか確認することもできます。項目が印字されていない領収書しかもらえない場合、一度明細を教えてほしいと頼んでみてはいかがでしょうか。

領収書は一定の条件を満たしていれば、医療費は税金の医療費控除や払い戻しの対象になることがあります。医療機関からもらった領収書はその申請に必要ですので、きちんと保存しておかなければなりません。また、確定申告で医療費控除の申請をする際に、受診記録表を作成してかかった医療費や薬代などを時系列に記載し、合わせて領収書なども貼っておくと便利です。

※ 診療費領収書の例(1点=10円)

診療費	・・・	255点	
指導料	・・・	400点	←病気に対する生活面などの指導代
投薬料	・・・	88点	←ここに薬剤代などが含まれることもあります
注射料	・・・	43点	
処置料	・・・	42点	←包帯をまいたり消毒するなど、処置をしたときに
手術料	・・・	1334点	かかる費用
検査料	・・・	327点	←血液(生化学)検査代ほか
X線料	・・・	459点	←X線、CT検査など画像診断代
その他	・・・	540点	
合計点数	・・・	3488点	←1点=10円なので、合計金額は34,888円
窓口負担金額		10,460円	←窓口で支払う金額。自己負担3割の場合、 (34,880×0.3=10,460円)

【組合同約一部改正のご案内】

組合同約第53条（一部負担金の特例）の一部改正
⇒ ライオン(株)札幌支社移転に伴う診療所の住所変更

【新組合会議員のお知らせ】

組合会議員の任期満了により、新組合会議員が別紙（7ページ参照）のとおり就任しましたので、ご案内申し上げます。新しい任期は、平成17年7月15日から平成20年7月14日までとなります。

【湯河原保養所利用のご案内 … 皆様のご利用をお待ちしております！】

ライオン健保OB及び被保険者であるご本人が同行し、宿泊される場合は、配偶者、扶養家族・同居家族で有るか否かを問わず、実義父母、実養義子、祖父母、孫が1泊2食付き4千円でご利用いただけます。

【ライオン健康保険組合議員名簿(任期:平成17年7月15日～平成20年7月14日)】

選定議員：9名（うち、理事4名 監事1名）			互選議員：9名（うち、理事4名 監事1名）		
氏名 (選挙区)	組合役職	所属事業所	氏名 (選挙区)	組合役職	所属事業所
①山田 脩二	理 事 長	ライオン(株)本社	①柴崎 顕一郎	理 事	ライオン(株) 研究所 平井企画管理部
②吉本 先知	常 務 理 事	ライオン(株)本社	②秋元 純	理 事	ライオン(株) 生産管理部
③岩堀 信二郎	理 事	ライオン(株)本社 経理部	③木立 巧	理 事	ライオン(株) 小田原工場
④太田 修一	理 事	ライオン(株)本社 人事部	④松尾 英史	理 事	ライオン(株) (労働組合)
⑤金田 洋介	監 事	ライオン(株)本社 監査室	⑤尾脇 正憲	監 事	ライオン(株) 経理部
⑥西川 一雄	議 員	ライオン商事(株)	⑥服部 雅茂	議 員	ライオンビルメンテナンス(株)
⑦前田 正	議 員	ライオン(株) 大阪本店	⑦中島 隆司	議 員	ライオン(株) 大阪工場
⑧国井 明	議 員	ライオン(株) 千葉工場	⑧安部 富美歳	議 員	ライオンエンジニアリング(株)
⑨藤井 嘉夫	議 員	日本化学飼料(株)	⑨高倉 孝生	議 員	ライオンパッケージング(株)

※ 平成17年7月22日現在

【事務局メンバー】

平成17年8月現在の健保組合の事務局は下記の4名です。どうぞ宜しくお願い致します。

田 中 正 一	： 事務長
佐 原 廣 司	： 書記
城 高 史	： 書記
野 崎 良 子	： 書記

ライオン健康保険組合 ☎ 03-3621-6171